



ウツクシマツ保全について



みらいの風 ● 望月 卓 議員

問 早急な取り組みは、ウツクシマツ自生地を守るために市がやらなければならないことは、何よりもウツクシマツが自生する環境を整備することが重要です。それには適正管理のために自生地の図面および樹木台帳など基礎資料を作成し、定期的に更新すること。計画策定を通じて専門家のご意見を聞き、行政や地元など関係者が文化財について共通認識を持ち、ウツクシマツが自生できる環境を整備し、将来に継承していくための保全活用します。

問 自生地への来訪者増への対策は。

答 観光に来ていただいた方がウツクシマツ自生地へ来て良かったと思ってもらえるような遊歩道の設置などについては、ウツクシマ



一社)日本松保護士会

ツ自生地保存活用計画に盛り込み、その後具体的に事業の実施に向けて進めていきます。

問 自生地を管理している団体について

答 管理団体は湖南市で、平松区や平松長寿会に一部を委託してきました。管理は専門家や樹木医にも指導いただき、地元や観光協会などの協力があり、現在までウツクシマツ自生地を守ってこられたと考えています。現在策定中の「保全活用計画」においても、自生地管理体制づくりが大きなポイントと位置付けています。



安心・安全に子育てできるサポート体制を!!



湖南市公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

産前・産後サポート事業や産後ケアについて

問 母子健康手帳発行時の対応について

答 必ず母子保健コンシェルジュが保健師が、妊娠・子育ての心配事や生活習慣、親族等による支援状況などの聞き取りと妊婦検診受診券の使い方、産後検診地区担当保健師、産後ケア事業の紹介など、約30分かけて面談を行います。

問 産後ケア事業の利用状況とその効果は。

答 平成29年度から産科病院等で産後ケアとシヨートステイ、乳房ケアを実施

年	H29		H30		R1	
	回	人	回	人	回	人
回数/人数	11	5	34	10	22	11
デイサービス	7	4	7	4	11	6
シヨートステイ	-	13	-	26	-	25

※令和元年度はR2.2.20現在

していただきます。専門家の方に相談でき、休養もできることよって新たに子育てに向かえる貴重な時間となっております。

多胎児育児への支援について

問 多胎妊婦検診の助成拡充について

答 妊婦検診の助成は、基本健診14回分と医学的検査料の助成で多胎妊婦は3回追加です。令和2年度から、基本健診分の助成、1回3,300円を3,600円に増額する予定です。

問 多胎児家族への支援について

答 保護者の身体的・精神的負担の軽減を図るためホームヘルパーを派遣し、家事・育児に関する支援を行っています。

キッズゾーンの創設は

答 今後協議していきます。